

# 理学療法士



## 運動機能の回復だけではなく 健康的な暮らしができるように応援する仕事です

### ？ 理学療法士って、どんな仕事？



運動やストレッチなどの訓練を通じて、日常生活を送る上での基本的な動作の改善などを図るんだ。高齢者などが笑顔で日常生活を送るための主に身体のケアを行うスペシャリスト！

### Q. 目指したきっかけはなんですか？

中学校は野球部、高校はサッカー部と、部活動にいそしんでいて、何か運動に携わる仕事がしたいと漠然と考えていました。その中でプロ野球選手が大怪我をしたときに、そのリハビリに携わったのが理学療法士だということを知り、そんな仕事があるんだと思い目指すようになりました。県内の大学で理学療法専攻があることを知り、進学しました。

### Q. この仕事の魅力ややりがいがありますか？

この利用者さんには、この介入方法で良いのかといつも自問自答していて、日々勉強を怠らないようにしなければならないのが大変です。しかし、人と触れ合う仕事なので、利用者さんの感情がダイレクトに伝わってきます。能力が向上したときの笑顔が一番の魅力・やりがいだと感じています。「家の中で転ばなくなったよ」「家族や友人と旅行に行ってきた」など、日々の生活や休日の活動を楽しめるようになったという声を聞くと一番うれしく感じます。

これからも利用者さんの生活の一助になり、利用者さんやご家族を支え続け、健康寿命の延伸に寄与したいと思います。



毎日を楽しめるようになった利用者さんの笑顔が一番の魅力です！



理学療法士  
伝農 秀樹さん

### 🕒 伝農さんの1日の仕事の流れ

8:30	出勤
9:10	午前の利用者への機能訓練
11:40	記録
12:30	休憩
13:30	午後の利用者への機能訓練
16:00	記録、翌日の準備
17:15	業務終了退勤

### 理学療法士のやりがい！



機能訓練を受けた利用者さんが、ただ日常生活を送れるようになるだけではなく、より充実した毎日が送れるようになることを目指して、伝農さんはハビリに取り組んでいます。

### 🗨️ 施設の方から一言! 🗨️

人は皆、一人一人異なる不安や不自由さを抱えて生きています。福祉の仕事は、そんな小さな声に耳を傾ける仕事だと思っています。人の話を聴けることは大切な能力の一つです。専門性を身に付けて福祉の現場でいかしてみませんか。

代表 三浦 三男さん▶



スポーツが大好きで理学療法士の道へ進んだ伝農さん。福祉という言葉の意味である「幸せに暮らす」ことに向かってがんばる利用者さんを全力でサポートする姿は、とっっても頼もしかったワン！身体能力の改善をサポートしながら、心も元気になってもらうために、がんばっている理学療法士さんの姿に感動したワン！



福祉の仕事の良いところをまだまだお伝えするワン！